

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	淀川水系大宮川流域における治水対策の推進（防災・安全）抜本的治水対策									
計画の期間	平成27年度（1年間）	交付対象	滋賀県							
計画の目標	異常豪雨等による浸水被害リスクの増大に対し、安心安全な県民生活を確保するため、大宮川の抜本的な治水対策としての放水路整備を推進する。									
計画の成果目標（定量的指標）	本計画により、大宮川において205mの放水路整備を完成する。									
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考		
	50年に1回程度発生する降雨により予想される洪水を安全に流下させる河道整備の延長（m）					当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)		
						0m	-	205m		
全体事業費	合計 (A+B+C)	100百万円	A	100百万円	B	-	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
滋賀県公共事業評価監視委員会にて、事後評価を実施	平成29年2月28日
	公表の方法
	滋賀県公共事業評価監視委員会にて一般公開

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 河川事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
										H27	H28	H29	H30	H31			
1-A1-1	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域系1	大津・信楽圏域総合流域防災事業	[大宮川] 築堤、護岸、掘削、橋梁	大津市						100	-	
小計（河川事業）											100	-					
C 効果促進事業																	
C1 河川効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
															...		
小計											...						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年2月28日

計画の名称	淀川水系大宮川流域における治水対策の推進（防災・安全）抜本的治水対策		
計画の期間	平成27年度（1年間）	交付対象	滋賀県
計画の目標	異常豪雨等による浸水被害リスクの増大に対し、安心安全な県民生活を確保するため、大宮川の抜本的な治水対策としての放水路整備を推進する。		
<b>2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況</b>			
<b>I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大宮川放水路の205mの間において、50年に1度程度の確率の雨量に対する流下能力をもつよう整備できた。</li> <li>・大宮川流域における水害リスクを軽減することができた。</li> </ul>	
<b>II 定量的指標の達成状況</b>	指標①（河川の整備率）	最終目標値	205m
		最終実績値	205m
<b>III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）</b>		目標値と実績値に差が出た要因	

(参考図面)水の安全・安心基盤整備

淀川水系大宮川流域における治水対策の推進(防災・安全)抜本的治水対策

平成27年度(1年間)

滋賀県

# 滋賀県管内図

